

6がつのくもの子の会だより

<H.25.5.24>

急にあつくなり、日中の日ざしはものすごく強く感じられますね。この極端な気温さにかうたががついてくず、熱中症になる方もいらぬかと、耳にしたりしましたが、ほんと、からたががついてくずななりやうですわ……。これから、だんだんと暑さが増し、またその上に、梅雨がや、てきて、おし暑さと、じめじめと、とからたにこたえやうですが、この自然環境の厳しさにもめげず、共存し、いろんな活動を楽しんでいくたにものですわ。

最近のくもの子の会は、参加者がパラパラ...となつて、めっきり少なくなつてしまつてますが、どこからかでくもの子情報をきかれて、足を運んでくださるいい出会ひがあれば...と待ちながら、今月もやていきたくて思つてます。

先月号につづき、心の弱い子が増えている3つの理由

③ 子どもの自己肯定感が低くなつてゐる

へこたれやあひ子どもが増えている理由に、自己肯定感が低いこたがあげられます、自分には自信のある子どもはへこたたりしません。なぜ自己肯定感が少ないのでしやうか。子どもは自分の良いところが自分でわかりません。ほめてもらつて初めてわかるので、今日1日を振り返つてみてくださ。子どもをほめた数と叱つた数のどちらが多いのでしやうか。叱る時には叱らなければなりません、ほめる事

はもっと大事です。「かわいいよ」「よくできたね」子どもをほめて、しっかり認め子のです。

子どもは親の鏡です。へこたれやあひ子どもが増えている背景には、へこたれやあひ親が増えているのではないでしやうか。親の不安感や自信のなさが子どもに投影されます。

良質な夫婦関係や生活を見つめ直してやることも大切で、週一回でいいので、夫婦や子どものいいところを互いに言い合つておてくださ。家庭の中を優しく温かく、美しい言葉で満たせられれば、子どもは自分で強い子に育ちます。

<へこたれやあひ、心の弱い子(おぼろ)の育て方>

